

2022年3月31日

報道関係各位

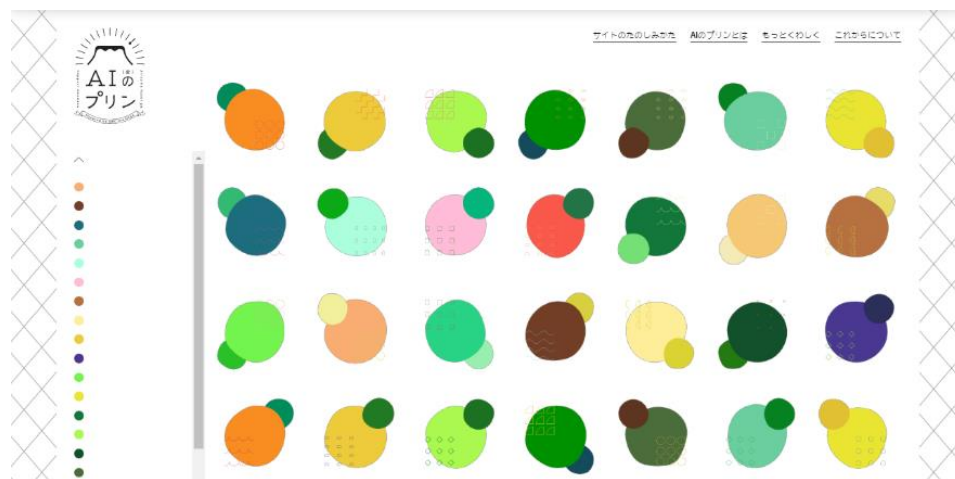
カゴメ株式会社
日本電気株式会社

カゴメと NEC、AI を活用した「AI(愛)のプリン」を 開発・販売し子どもの野菜嫌い克服を目指す ～相性の良い意外な食材の組み合わせでレシピを開発～

カゴメ株式会社(本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：山口 聡、以下 カゴメ)と日本電気株式会社(本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長兼 CEO：森田 隆之、以下 NEC)は、食育に悩む家庭に向けて、カゴメの調査結果と NEC の AI を活用し、子どもの野菜嫌い克服を目指す「AI(愛)のプリン」を開発します。なお NEC は、カゴメの野菜摂取推進活動「野菜をとろうキャンペーン」(注 1)に賛同しており、この取り組みは、その一環となります。

～「AI(愛)のプリン」の特設サイト～

<https://jpn.nec.com/ai/ainopurin/index.html>



～「AI(愛)のプリン」コンセプト動画～

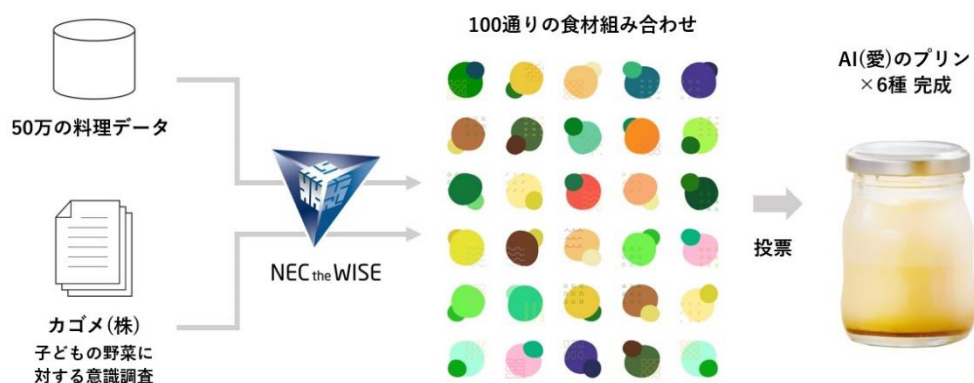
<https://youtu.be/b4KWURvN1v0>



カゴメが 2019 年に行った調査では、野菜が好きな子どもでも、そのうち 74%は嫌いな野菜があるということがわかりました(注 2)。本企画では、子どもの野菜嫌い克服を目指し、老若男女を問わず人気がある「プリン」と、NEC の説明可能 AI である「リンク予測 AI」(注 3)を組み合わせた「AI(愛)のプリン」を開発します。

「AI(愛)のプリン」の開発では、まず NEC が収集した 50 万種類以上の料理のレシピとそれらの食材の組み合わせを AI が学習します。そして、カゴメの調査結果を参考に選定した子どもが苦手な 21 種類の野菜に対して、AI が導き出したそれぞれに相性の良い食材を選定します。その中から、「AI(愛)のプリン」のレシピを作ります。

なお、「AI(愛)のプリン」のベースとなる食材の組み合わせは、特設サイト上で一般投票を行い、その結果を参考に 100 通りの組み合わせの中から食材の組み合わせ 6 件を採用します。この”意外”な食材の組み合わせから、伝説のプリン職人である岐阜のちいさなお菓子屋さん「プルシック」の所浩史オーナーシェフ(注 4)の協力のもと、子どもが苦手な野菜にチャレンジしやすいプリンのレシピを開発します。開発したプリンはプルシックなどの店舗のほか、プルシックのオンラインストアで本年夏に販売する予定です。



「AI (愛) のプリン」開発の流れ

カゴメと NEC は「AI(愛)のプリン」の開発・販売を通じて、家庭での食育や、食を通じたコミュニケーションを促し、子どもの野菜嫌い克服に貢献していくことを目指します。

【「リンク予測 AI」について】

NEC の最先端 AI 技術群「NEC the WISE」(注 5)の一つである「グラフベース関係性学習(GraphAI、注 6)」の一機能「リンク予測 AI」を活用しています。「リンク予測 AI」は、ものごとの関係性を分析して隠れた関係性を発見する説明可能 AI です。今後、食品や化粧品などの開発支援への展開を目指しています。

【「リンク予測 AI」を活用した食材の組み合わせの導き出し方】

『ピーマン』と『ライム』を例にすると、『ピーマン』と「野菜だし」は様々な料理で組み合わせられています。一例として「野菜だし」と『ライム』は「タイカレー」で共に利用されています。このような様々な関係性をもとに「リンク予測 AI」が『ピーマン』と『ライム』は相性が良いと判断をします。



以上

(注 1) カゴメ「野菜をとろうキャンペーン」

カゴメは、野菜摂取の推進を目的として、2020年1月から「野菜をとろうキャンペーン」を展開しております。

厚生労働省が推進する「健康日本 21」では、1日当たり野菜 350g 以上の摂取が推奨されていますが、平成 22 年～令和元年の「国民健康・栄養調査」(厚生労働省)では平均約 60g 不足しております。本活動を通じて、従来の摂取方法にはとられない、前向きで楽しい野菜摂取方法を提案してまいります

<https://www.kagome.co.jp/statement/health/yasaiwotorou/>



(注 2) カゴメ(株)子どもの野菜に対する意識調査 (2019 年)
<https://www.kagome.co.jp/library/company/news/2019/img/20190307777.pdf>

(注 3) データ間の隠れたつながりを発見するリンク予測 AI
<https://jpn.nec.com/rd/special/202102/index.html>

(注 4) <https://jpn.nec.com/ai/ainopurin/about.html#future>

(注 5)



「NEC the WISE」(エヌイーシー ザ ワイズ)は NEC の最先端 AI 技術群の名称です。「The WISE」には「賢者たち」という意味があり、複雑化・高度化する社会課題に対し、人と AI が協調しながら高度な叡智で解決していくという想いを込めています。プレスリリース NEC、AI(人工知能)技術ブランド「NEC the WISE」を策定

https://jpn.nec.com/press/201607/20160719_01.html

NEC の AI <https://jpn.nec.com/ai/>

(注 6) グラフベース関係性学習 (GraphAI)
<https://jpn.nec.com/techrep/journal/g19/n01/190121.html>

< 本件に関するお客様からのお問い合わせ先 >

カゴメ お客様相談センター

電話：(0120) 401-831

NEC IMC 統括部

E-Mail：ai_purin@imc.jp.nec.com

< 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 >

カゴメ 経営企画室 広報グループ 北川

電話：(03) 5623-8503

NEC コーポレートコミュニケーション本部 広報室 高木

電話：080-8817-6218

E-Mail：press@news.jp.nec.com